横浜天声キリスト教会　週報　第 18 巻 30 号（No.702）　2023 年 7 月 23 日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　イザヤ 54:11-13 ・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9番　聖なる、聖なる、聖なるかな
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 53番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 175番　みたまよわれ歌う時
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：河執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 464番　荒波に疲れたる
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・ 傷つき老いた女を「国々の母」として立てる主(創世記 17:15-27)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 484番　こころにもだえあらば
幸せと成功の宣言文 ・・・・ 会衆一同
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 今週より韓国トーブチームおよびマイケル宣教師が来日し、
都内で集会を行います。祝福をお祈り下さい。
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ 10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ 10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ 3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

「子を産まなかった____よ、歌え。産みの苦しみをしなかった____よ、声を放って歌いよばわれ。夫のない者の子は、嫁いだ者の子よりも多い」と主は言われる。「____の天幕の場所を広くし、____の住まいの幕を張りひろげ、惜しむことなく、____の綱を長くし、____の杭を強固にせよ。____は右に左に広がり、____の子孫は諸々の国を獲、荒れすたれた町々をも住民で満たすからだ。恐れてはならない。____は恥じることがない。あわてふためいてはならない。____は、はずかしめられることがない。____は若い時の恥を忘れ、寡婦であった時のはずかしめを、再び思い出すことがない。____を造られた者は____の夫であって、その名は万軍の主。____を贖われる者は、イスラエルの聖者であって、全地の神と唱えられる。捨てられて心悲しむ妻、また若い時にとついで出された妻を招くように主は____を招かれた」と____の神は言われる。・・・「苦しみをうけ、あらしにもてあそばれ、慰めを得ない者よ、見よ、わたしはアンチモニーで____の石をすえ、サファイヤで____の基をおき、めのうで____の尖塔を造り、紅玉で____の門を造り、____の城壁をことごとく宝石で造る。____の子らはみな主に教をうけ、____の子らは大いに栄える。____は義をもって堅く立ち、しえたげから遠ざかって恐れることはない。また恐怖から遠ざかる、それは____に近づくことがないからである。たとい争いを起す者があってもわたしによるのではない。すべて____と争う者は、____のゆえに倒れる。・・・これが主のしもべ____の受ける嗣業であり、また____がわたしから受ける義である」と主は言われる。（イザヤ 54 章）

メッセージ概要

エル・シャダイ（全能）なる主がアブラハムに直接働かれたストーリーは、私達信仰者のストーリーでもある。彼の妻サライは、主の約束を越えて提案してしまった事が、全部裏目に出て、みじめになってしまった。しかし全能なる主は彼女をも全く変えて下さる。「*あなたの妻サライは、もはや名をサライといわず、名をサラと言いなさい。*」(創世記 17:15)　主は彼女にも最初の約束を宣言し、名を変えて下さった。主の約束を待ちきれず余計な事をしてしまい、子を産まないまま老いて見向きもされなくなってしまった古い自分は終わらせ、これからは神と共に歩み、多くの王を生み出す「国々の母」としてのアイデンティティを持つために。

アブラハムは、主がサラについて言われた事を聞いて、顔を伏せつつ笑った。「*百歳の者にどうして子が生れようか。九十歳の女がどうして子を産む事ができようか。*」と。　人は、今まで経験した事がないような事は信じられず、「自分の思い込み」という壁は越えられないが、**「信仰」は、その壁を一っ飛びに超えられる**。主の御言葉は、人が納得してもしなくてもその通りに成るし、主は、人が納得してもしなくても、語った言葉を実行される。信じない人の人生に、主の御業は何も起きないが、**信じた人の人生には、全能なる主の御業が、その人生の中で起きる**。だから私達は、努めて自分の思い込みを信仰で乗り越え、**自分自身を主とともに歩ませていくべき**だ。信仰によって今までの自分を乗り越える時、**その時が人生の転換点となる**から。
アブラハムは、最初こそ主の言葉を笑ったが、主が彼から離れて行かれた後、彼は、主から与えられた契約の「割礼」を実践した。割礼は、男子にとってとてつもなく覚悟のいる行動だが、主の言葉に従う覚悟をもって自分の「**肉の思考**」を切り落とす事が、彼の転換点となったように、私達にとっても転換点ともなる。

古い自分を覚悟して脱ぎ捨てた信仰者に、主は優しく語りかけ、全く新しく創り変えて下さる。イザヤ54章の内容は、まさにそれである。そこでは主は、気落ちしている女、すなわち不妊の女、産みの苦しみをした事の無い女、夫に捨てられた女に、「喜び歌え」「喜びの歌声をあげて叫べ」と、力強く宣言された(1 節)。また、住まいの場所を伸び伸びと広げ、長く住む備えをしなさい(2 節)、あなたは増え広がり、子孫は国々を所有するから、と(3 節)。　この「女」は、エルサレムを表している。彼女が捨てられ、悲しんでいた理由は、主から離れ、好き勝手に生きていたからだ。しかし悔い改めて立ち返るエルサレムに、主は力づけられる。
「恐れるな。恥じるな。もう、はずかしめは受けないから。かつての恥を忘れ、そしりを思い出さないから。」「かつてあなたは、夫に捨てられた悲しみのある女と呼ばれたが、あなたの真の夫は、あなたを造った者、贖い主、万軍の主だから。」(4-5 節)　「わたしは大きなあわれみをもってあなたを集め、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ。」(7-8 節)。　私達もサライのように主の御言葉を超えて多くの問題をこじらせてしまったかもしれない。しかし、そのような中でも希望に満ちた主の約束を、信仰をもって抱き、ただ主の御言葉を盾に取って進む人に、主は、悲しむ妻を優しく引き寄せるごとく、慰め、大きな憐れみを注がれる。

不妊の女を「うまずめ（石女）」、と言う表現があるが、たとえ心が石のように頑なで、何も生み出さないとしても、心の割礼を受け、石の心を努めて除こうと、心を主に向ける人を、主は、**宝石**へと造り変えて下さる。
『*苦しめられ、もてあそばれて、慰められなかった女よ。見よ。わたしはあなたの石をアンチモニーで覆い、サファイヤであなたの基を定め、あなたの塔をルビーにし、あなたの門を紅玉にし、あなたの境を全て宝石にする。あなたの子供達は皆、主の教えを受け、あなたの子供達には、豊かな平安がある。*』(11-13 節)
鍵は、「主の教え」(13 節)である。自分が親から受けた教育やしつけどおりに、子に教育するのではない。**御言葉が、子に、いつのまにかすばらしい教育をする**ので、「誰がこの子たちを生んでくれたのだろう。誰が育ててくれたのだろう。(49:21)」と、言うようになる。彼らは御言葉によって育ち、暗闇の夜空を輝かせる、色とりどりの星のように輝く次世代となって行く。「あなたは義によって堅く立ち、虐げから遠ざかれ、恐れから遠ざかれ。それが近づく事はない(14 節)。」「たとえ攻め寄せる者があっても、それはむしろ、あなたによって倒される(15 節)。」「あなたを攻める武器はどれも役に立たなくなり、あなたを責めたてるどんな舌でも、あなたはそれを罪に定める。**これこそ、主のしもべたちの受け継ぐ分、主から受ける義**である。(17 節)」
サライはサラへと変えられ、実際に国々の母となった。その子たちは、宝石のように闇夜を照らす星々として、輝いた。今の暗闇の時代、宝石のように輝き、またそのような子を育てていく私達でありますように！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	礼拝 11:30
English Service	14:30

日々の集会

月～金　早天祈祷会	5:00～
火・木・金　賛美と祈りの集会	13:00～
火～木　夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会　19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 18 巻 30 号　　2023 年 7 月 23 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX：　045-326-6211
Homepage：　http://voice.of.christ.yokohama/
email：　ephes_03-tensei@yahoo.co.jp